

SRTの名古屋駅－名古屋城ルートについて名古屋市地域公共交通協議会に報告します

報道発表日時：2026年6月22日 午前10時30分

都心部の回遊性向上や賑わいの拡大を図る新たな路面公共交通システムSRT(Smart Roadway Transit)の名古屋駅－名古屋城ルートの運行開始日を含む運行内容等について、本日開催される名古屋市地域公共交通協議会にて、以下のとおり報告いたしますので、お知らせいたします。

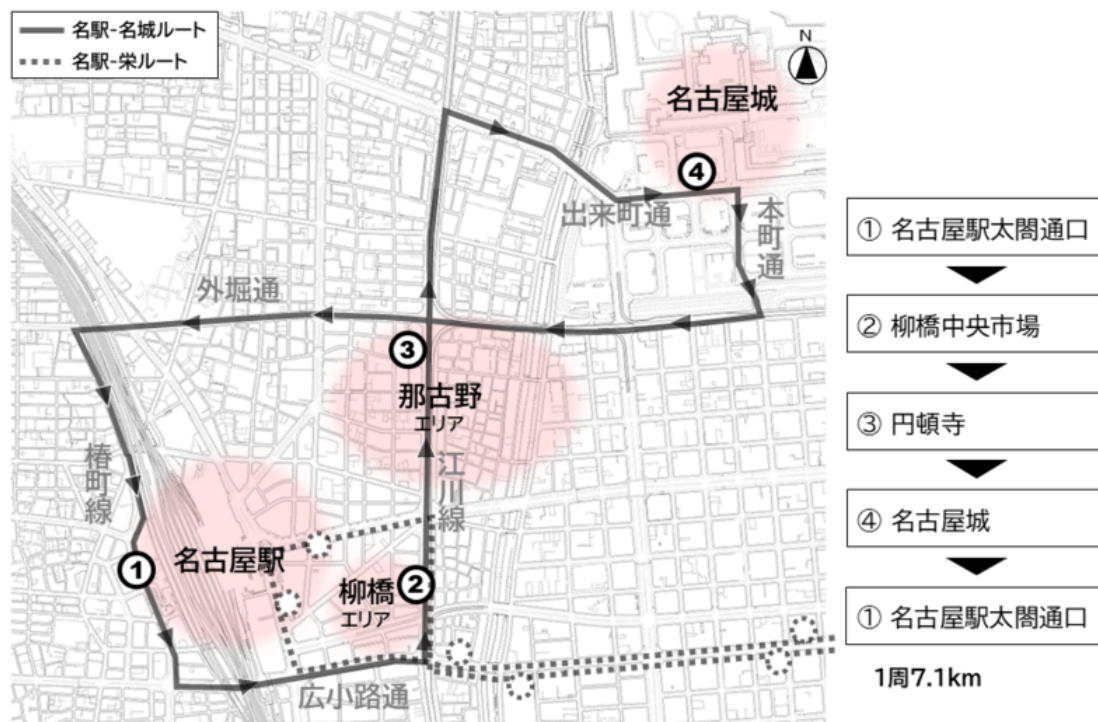
あわせて、営業路線でのSRT習熟運転についてお知らせいたします。

1 名古屋市地域公共交通協議会への報告事項

(1)運行内容(国土交通省中部運輸局へ認可申請中)

事業主体	名古屋市(住宅都市局)
運行事業者	名鉄バス株式会社へ運行業務委託予定
運行形態	一般乗合旅客自動車運送事業(道路運送法第4条)
営業所	名鉄バス名古屋中央営業所(名古屋市中川区清船町)
主な導入目的	名古屋都心部の回遊行動の促進、賑わいの拡大
運行開始予定日	令和8年9月11日
運行ルート、停車箇所	名古屋駅－名古屋城間において4箇所に停車し、主に江川線・外堀通を運行
運行距離	7.1km
運行時間帯、頻度	金曜日・土曜日・日曜日・月曜日及び祝日の週4日程度、8時台から17時台で毎時1本程度
車両	連節バス1両(定員112名)
運賃	大人210円、小人100円 (注)障害者手帳等割引、敬老バス、福祉特別乗車券制度は運行事業者制度に準じる
支払(決済)方法	現金、交通系IC(マナカカードシステム)、(クレジットカード等による)タッチ決済
運賃の割引 (栄・名城系統共通)	- タッチ決済による一日当たりの利用上限額(大人500円)設定 - MaaSアプリ「CentX」によるデジタルチケットの販売(事前決済、QR乗車) - SRT単独の一日乗車券(大人500円) - 堀川クルーズ等とのセット券

(2)運行ルート(国土交通省中部運輸局へ認可申請中)

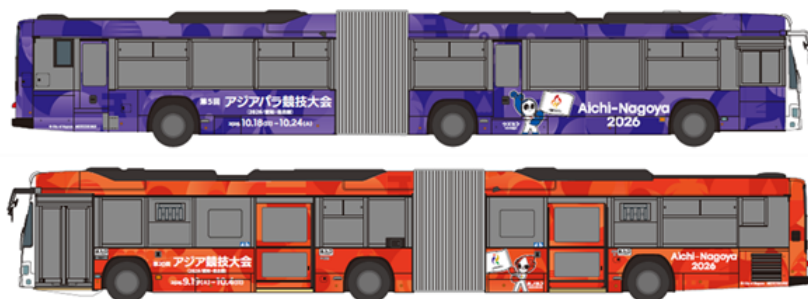


(3)車両について

9月11日の運行開始から10月末頃までは、第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)及び第5回アジアパラ競技大会(2026/愛知・名古屋)(以下、「愛知・名古屋2026大会」という。)に合わせて、「愛知・名古屋2026大会」デザインのラッピングを施した車両で運行します。
(側面にラッピング、後方に「Aichi-Nagoya2026」のロゴを施します)

また、運行開始から当面の間は、カウンターテーブルや透明ディスプレイの設置など、内装デザインの変更は行っていない状態での運行となります。

【「愛知・名古屋2026大会」デザインラッピング車両】



【車両内装(運行開始時)】



「愛知・名古屋2026大会」デザインのラッピング終了後は、外装・内装ともにデザインを施していない車両で運行します。

【車両外装(ラッピング終了後)】



車両の外装・内装に、SRTデザインを施した仕様での運行は、令和9年春頃を予定しています。

【SRTデザインの車両外装イメージ】



【SRTデザインの車両内装イメージ】



2 習熟運転について

令和8年9月11日(金曜日)の名古屋駅－名古屋城ルート運行開始に向けて、令和8年7月より営業路線での習熟運転(実施日時は不定期)を開始する予定です。

なお、「愛知・名古屋2026大会」デザインのラッピング車両で実施します。

報道発表に関するお問い合わせ

(SRTに関すること)

住宅都市局都市計画部交通事業推進課

担当者:山岡、黒宮

電話番号:052-972-2744

ファクス番号:052-972-4170

Eメール:a2744@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp

(「愛知・名古屋2026大会」に関すること)

総務局アジア・アジアパラ競技大会推進課

担当者:成瀬、古橋

電話番号:052-972-4079

ファクス番号:052-972-4205

Eメール:a2231@somu.city.nagoya.lg.jp